

綾瀬で支える「ペットの未来」

○…全国73社のペット用団体。会長職に立候補し、ついでに「同じペット用品メーカーが組織する日本ペット用品工業会は、安全」を掲げた。国内には「ペットフード協会」も存在するが、思いが、今回の立候補の普及を目的とした業界それぞれが独自の活動を行っている背景にある。

人物風土記

題字は
古塩市長



●一般社団法人日本ペット用品工業会の会長に就任した

赤津 功一さん

大上在住 75歳

○…代表取締役会長を務めるトラス(株)は、ペットのサプリメントや歯磨き・手入れ・しつけ用品を製造する会社。創業時、右肩がりのペット業界で大手が入りにくい分野に着目し、「使用頻度は少ないが必ず1〜2本は必要なもの」を開発命題にアイデア勝負を続け、今では国内トップクラスのシェアに。国外にも進出し、台湾でも大きなシェアを持つ。「普段使っている製品が綾瀬のものだった。そうやって、自然に綾瀬を知ってもらうきっかけになると嬉しいよね」と地元への思いを語る。

○…横浜出身。子どもの頃は六畳一間の間借りで暮らし、中2で市営住宅に。この時、嬉しくてしょっちゅう友達を家と呼んだ」と笑う。決して裕福とは言えない。決して裕福とは言えない。決して裕福とは言えない。

○…「人とペットとのあり方は、環境と共に刻々と変わってきている。会長なら自分の考えを伝える機会も増えるのうらやまがある」と笑う。決して裕福とは言えない。決して裕福とは言えない。

○…「ペットフード協会」と共同で「オールベットの展示会」を実現したい」と理想を語る。海外企業に対抗するため、「国内の力を一つにまとめる必要がある」だと感じている。また、震災で浮き彫りになった非常時におけるペットのあり方など、考えるべき課題は多い。

○…「ペットフード協会」を開設命題にアイデア勝負を続け、今では国内トップクラスのシェアに。国外にも進出し、台湾でも大きなシェアを持つ。「普段使っている製品が綾瀬のものだった。そうやって、自然に綾瀬を知ってもらうきっかけになると嬉しいよね」と地元への思いを語る。

○…「人とペットとのあり方は、環境と共に刻々と変わってきている。会長なら自分の考えを伝える機会も増えるのうらやまがある」と笑う。決して裕福とは言えない。決して裕福とは言えない。